

【1 分解説】GX リーグとは？

総合調査部 主席研究員 加藤 大典

GX リーグとは、2050年カーボンニュートラルの実現を目指す官民連携の枠組みのことです。2022年2月の「GX リーグ基本構想」を起点に賛同企業が集まり、2023年度から本格的に活動を開始しました。これまで700社を超える企業が参画し、市場ルールの形成や自主的な排出量取引を通じたScope1・2の削減に取り組んできました。

2026年度から10万トン以上の二酸化炭素を直接排出する事業者を対象に排出量取引制度が義務化されることを踏まえ、2026年4月から「次期GX リーグ」として、GX製品・サービスの需要創出とサプライチェーン全体での排出削減を主眼とする枠組みに再編されます。参画企業には、Scope1・2目標の管理に加え、GX 率先実行宣言やGX 製品の調達・販売、サプライヤーとの協業強化などから取組を選びコミットすることが求められ、その内容や進捗は公表されます。

これらの取組は、大企業だけでなく中小企業にとっても新たな取引機会や支援獲得の好機となり、GX 関連補助金・委託事業での加点や表彰などの優遇措置につながります。また、金融機関や投資家がサステナブルファイナンスやエンゲージメントを通じて、サプライチェーン全体でGX 需要創出に挑む企業を評価・支援することも期待されています。

次期GX リーグを成功させることは、日本のGX 推進に向けて極めて重要です。

関連レポート

- ・「GX 需要創出に向けた政策と各主体の行動【後編】～政策の横断的課題と各主体に期待される行動～」(2026年1月)<https://www.dlri.co.jp/report/ld/570606.html>
- ・「GX 需要創出に向けた政策と各主体の行動【前編】～GX 価値の整理と政策マップによる可視化～」(2026年1月)<https://www.dlri.co.jp/report/ld/570603.html>
- ・「【1 分解説】GX 率先実行宣言とは？」(2025年1月)
<https://www.dlri.co.jp/report/ld/403966.html>